

■制御パネル
手をかざすと起動します。使用方法は、別紙を参考にしてください。

■講義室パソコン(常設 PC)
使用方法は、別紙を参考にしてください。

■モニタ(*)
タッチパネル方式です。入力パネルにタッチペンを用意してあります。誤動作の可能性もあるのでモニタの上には、物を置かないでください。

■入力パネル(*)
コネクタおよびケーブルを引き出す形式で利用できます。
コネクタ⇒USB2.0、電源、AUX(外部入力端子)ケーブル⇒有線 LAN、持込 RGB、ミニジャック、持込 HDMI USB3.0、モニタタッチペン

■マイク(*)
有線マイク、ワイヤレスマイク(ピン、ハンド)が利用できます。有線マイク利用時にはマイクのスイッチを入りにし利用して下さい。ピンタイプのワイヤレスマイクを利用時には電源ボタンを長押しで利用できます。かごの中にもケーブルタイプの有線マイクも用意してあります。必要に応じて利用して下さい。
*マイクを実験室等別途購入・利用される場合など混線のおそれがありますので必ずご相談・連絡ください。

■充電器・充電電池
プレゼンマウス、レーザーポインタ、Blu-ray/DVD リモコンの電池が切れた場合に利用して下さい。

■Blu-ray/DVD(*)
通常は電源が OFF の状態です。利用するときに、開閉ボタンを押してください。開閉ボタンを押すことで自動的に電源が入ります。

■OHC
電源コンセントを挿し、電源ボタンを押していただくことで利用できます。映像はワイヤレスで転送されます。

■レーザーポインタ(*)
緑色レーザーポインタです。ページ送り機能が搭載されています。スクリーンがハイコントラストタイプなので、赤色レーザーでは見えにくくなっています。

■プレゼンマウス
常設 PC に付属しているプレゼンマウスです。プレゼンの「進む」、「戻る」の機能と、「エアレーザーポインタ」としての機能があり、離れたところから操作できます。但し、常設 PC に対してのみ使えます。

■説明書
プレゼンマウス、レーザーポインタ、書画カメラ、Blu-ray/DVD についてホームページで公開しておりますので参照ください。

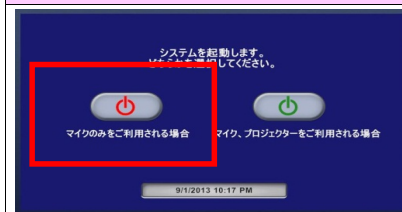
■インターネットの利用
講義室内は無線 LAN においては、主に IEEE 802.1X 認証を利用いただき、有線 LAN については WEB 認証を利用してください。ホームページで公開しておりますので参照ください。

白子キャンパス 1 号館は、一部機器などの構成や利用方法(*印)が異なりますのでご注意ください。
白子キャンパス 6 号館の TV 会議システムは、対応できません。

問い合わせ(トラブル・故障・ご意見)

・ICT 教育センター: ict-centet@suzuka-u.ac.jp / ・作業依頼書/要望書の提出をお願いします。

マイクのみを利用する場合



① 左のボタンを押します



音響機器が起動します。
・卓上の有線マイク
・卓内のワイヤレスマイク(ハンド、ピン)
・Blu-ray の音声のみ
・外部音響機器(外部ビデオパネルに接続)が利用できます。

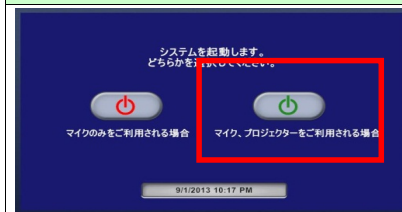


音量調整は調整画面で行ってください。有線マイクを利用時には「消音ボタン」を押して利用して下さい

途中でプロジェクターを利用する場合は「プロジェクターを利用」ボタンを押してください。

② 終了後は右下の「電源 OFF」を押してください。

マイク、プロジェクター(持込 PC)を利用する場合



① 右のボタンを押します



マイク、プロジェクターなどの機器が起動します。



② 映像を選択し、持込 PC の RGB また持込 PC の HDMI を選択してください。



スクリーンがある部屋でスクリーンの上げ下げを行うことができます。

③ 終了後は右下の「電源 OFF」を押してください。

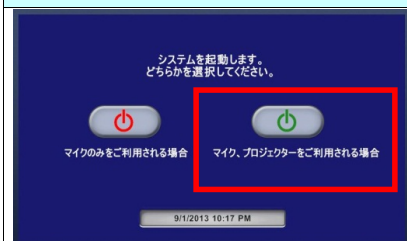
トラブルについて

教卓に関するトラブルがありましたら一度システムの電源 OFF をお願いします。
講義室パソコンについては、トラブル、フリーズ等がありましたら、ソフトリセット([Ctrl] + [Alt] + [Delete]キー)やハードリセット(電源ボタン長押し)などで対応をお願いします。

問い合わせ(トラブル・故障・ご意見)

・ICT 教育センター: ict-centet@suzuka-u.ac.jp / ・作業依頼書/要望書の提出をお願いします。

マイク、プロジェクター(講義室パソコン(常設 PC))を利用する場合



① 右のボタンを押します



プロジェクターなどの機器が起動します。

②常設 PC の電源が入っていない場合は電源ボタンを押してください。



③ ユーザー名とパスワードを入力してサインインしてください。

この時、プロジェクターへ投影のボタンが「しない」が選択されている(緑色になっている)ことを確認してください。



④ 準備ができたら

映像が常設 PC(講義パソコン)であることを確認してプロジェクターへ投影「する」を押してください。

*3号館(S3107以外)については映像の選択を先に行ってください

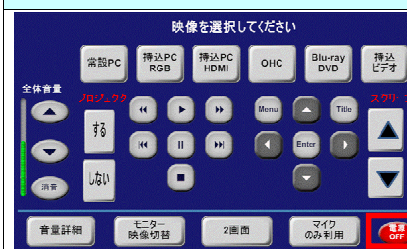
⑤終了時は、常設 PC の電源ボタンを押して終了させ、最後に、教卓制御パネルの右下の「電源 OFF」を押して、スクリーンなどを終了して下さい。

***教卓制御パネルの電源 OFF と常設 PC の電源は連動していません。常設 PC(講義室パソコン)利用後は PC の電源もお切りください。**

■常設 PC の発表者ビュー(スライドショーの際のノート表示)について

常設 PC については、システムの仕様上、利用することができません。物理端末については、起動時に発表者ビューが表示されますので発表者ビューの上部のタスクバーで [表示設定] を選んで、[発表者ビューとスライドショーの切り替え] を選んでください。持ち込み PC については利用できます。

Blu-ray/DVD を利用する場合選択した場合



画面中央に操作画面が表示されますが、Blu-ray 本体は、通常、電源 OFF の状態です。

- Blu-ray 本体上側のディスク開閉ボタンを押して Blu-ray にディスクを入れ、操作画面を使って操作してください。

- 終了時は、常設 PC の電源ボタンを押して終了させ、最後に、制御パネルの右下の「電源 OFF」を押して、スクリーンなどを終了して下さい。

- Blu-ray 本体の電源も切っておください。電源ボタンは Blu-ray 本体の上側にあります。

問い合わせ(トラブル・故障・ご意見)

・ICT 教育センター: ict-centet@suzuka-u.ac.jp / ・作業依頼書/要望書の提出をお願いします。

常設 PC(講義室パソコン)について

コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコンは仮想デスクトップ環境で動作し、ソフトなど主要な部分はサーバーで実行されます。全体の利用を想定し各人が設定変更をおこなうことをさけるためシャットダウン時、ログオフ時、再起動時、初期の設定にもどるように設定されています。

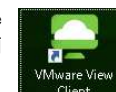
また仮想デスクトップの切断時には、5分間設定が保持されます。誤って切断してしまった場合、再度接続すれば、そのまま利用できます。

Active Directory での統合認証においてユーザレベルでの管理もおこなっており、家庭などとは違った環境になっております。よってユーザーがソフトウェアをインストールしないでください。また、デスクトップなどに保存したデータも削除されます。

保存にあたっては、大学ファイルサーバー(共有フォルダ)や USB フラッシュメモリ等をご利用ください。

■利用開始の注意点

パソコンの電源ボタンを押してシステムを起動させ、サインイン(ログイン)すると、VMware View Client というソフトが動き、仮想デスクトップにも自動でサインインします。同じような画面が 2 回表示されますが、エラーではありません。



また、誤って切断してしまった場合は VMware View Client をクリックしてください。

■利用できるソフトウェア

利用できるソフトについては ICT 教育センターの HP で確認してください。

講義パソコンにおいては、2016 年後期より物理側でも Microsoft office が利用できます。

ただし、デスクトップおよびドキュメントに保存されたデータは、再起動時またはシャットダウン時に削除されます。仮想デスクトップを利用しない場合は、そのままで切断してください。

講義・実習等で利用される場合は半期に一度、設定やソフトの要望を調査し、設定しています。詳細は、別途アナウンスまたは問い合わせください。(教職員のみ)

■利用終了の注意点

終了時は常設 PC の電源ボタンを押して終了してください。

もしくは、仮想デスクトップを × で切断した後、物理側のデスクトップにあるシャットダウンアイコンで終了することもできます。利用終了時には、仮想、物理側両方とも終了してください。



***教卓制御パネルの電源 OFF と講義室パソコンの電源は連動していません。**

■CD-ROM/DVD の利用について

常設 PC 本体の CD-ROM/DVD を利用する場合は、メディアを入れた後にデスクトップにある「CD ドライブ接続」アイコンをダブルクリックしてください。メディアの内容が表示されると利用できる状態です。



但し、音楽 CD や動画 DVD などでは内容が表示されず、使えない場合もあります。

講義室の場合 Blu-ray/DVD など音声・動画ファイル利用する場合は、教卓内の左下にある Blu-ray/DVD プレイヤーを利用して下さい。必ず事前に確認をお願いします。

■動画モードについて

2016 年後期より動画モードと通常モードを統合しました。

これにより通常モードで動画を確認することができます。ただし、ファイルによっては困難な場合もあります。必ず事前に確認をお願いします。

■VMware View Client のタスクバーについて

左上のアイコンをクリックすることで常に表示、アイコンを移動した際に表示することができます。

講義室 画像配信システムについて

一部の講義室で画像配信システムについて利用できます。

詳細については、ICT 教育センターの手順書を確認のうえ利用してください。

手順書をみて不明な箇所がありましたらご連絡をお願いします。

問い合わせ(トラブル・故障・ご意見)

・ICT 教育センター: ict-centet@suzuka-u.ac.jp / ・作業依頼書/要望書の提出をお願いします。